

- 一 報酬漸減法（又ハ生産通減法）トハ何ソヤ
- 二 明治三十四年六月独逸帝国議會ヲ通過セル新貨幣法ノ要点ヲ挙ク可シ

- 三 企業所得ノ性質ヲ明カニス可シ
- 刑法総則

- 一 行犯ト不行犯トノ別如何
- 二 錯誤ト故意トノ關係ヲ説明ス可シ

親族法

- 一 傍系親族間ノ親等ハ如何ナル方法ニ依リ之ヲ定ムルヤ
- 二 認知ノ性質ヲ説明スヘシ
- 三 婚姻ト無効ト取消トノ差異ヲ説明スヘシ

債権原因論

- 一 債権ノ各種ノ原因ノ性質ヲ示スニ足ルヘキ分類表ヲ作ルヘシ
- 二 双務契約ノ一方ノ不履行ニ対シ相手方カ有スル權利ヲ枚挙スヘシ
- 三 被害者ノ過失ハ不法行為ニ如何ナル影響ヲ及ボスヤ

憲法

- 一 憲法第八条ニ「天皇ハ云云法律ニ代ルヘキ勅令ヲ發ス」トアリ此「法律ニ代ルヘキ勅令」トハ如何ナル意義ヲ有スルヤ
- 二 緊急勅令ヲ通常ノ勅令ニテ變更シ得ル場合アリヤ
- 三 兩議院ノ議員ハ其議院ニ於ケル原論ヲ院外ニ於テ報告シタル場合ニハ一般ノ法律ニ依リ処分セラルヘキヤ

172 東京法学院記事（試験問題）

『法学新報』第十二卷七（一三六）号

明治三十五年七月十日

○試験問題 本学年度に於ける学年試験及び卒業試験の問題
左の如し

第一年級

債権総論

- 一 不特定物ノ引渡ヲ目的トスル債務ト選択債務トハ如何ナル点ニ於テ異ナル乎
- 二 債務者カ遅滞ニ在ルトキハ如何ナル法律上ノ効果ヲ生スルヤ

四 条約締結ニ議會ノ協賛ヲ經ルト条約執行規定ニ議會ノ協賛

ヲ經ルトニ付条約ノ効力ニ如何ナル差異アリヤ

五 政府提出ノ法律案ヲ既ニ衆議院ニ於テ議了シ貴族院ニ於テ
議事中政府ハ之ヲ修正シ得ルヤ

右各問ニ付三十字以内ニ於テ答弁スヘシ此制限ヲ超ヘタル部分
ハ無効トス

物權法第一部

一 善意ノ占有ハ如何ナル場合ニ善意ノ占有ニ變スルヤ

二 地上權者ハ其權利ヲ拋棄スルコトヲ得ルヤ

民法総論

一 能力ノ各種ノ意義ヲ説明シ其種類ニ從ヒ法人ノ能力ヲ論ス
ヘシ

二 不在者ト失踪者トヲ區別スルノ必要ハ何所ニ在ルヤ

第二年級

國際公法(平時)

一 甲国ノ君主、乙国ニ赴キ丙国人某ヨリ金円ヲ借り返済セサ

ルヲ以テ某ハ甲国君主ヲ相手取り乙国ノ裁判所ニ貸金請求ノ
訴ヲ起セリ乙国裁判所ハ如何ナル判決ヲ下スヘキヤ

二 最惠國約款ノ性質ヲ述ヘヨ

非常國際法

一 無宣言ノ戰爭ト報復トノ差如何
レフライザル

二 封鎖ニ関スル英仏兩派ノ差如何

相続法

一 家督相続ト遺産相続トノ差異ヲ説明スヘシ

二 相続ノ限定承認ト單純承認トノ差異ヲ説明スヘシ

三 遺留分ノ性質ヲ説明スヘシ

会社法

一 合名会社ノ代表者ニ関スル法則ヲ説明スヘシ

二 株式会社監査役ノ職務權限及其責任如何

商法総論

一 小商人ノ意義

二 商号登記ノ効力

手形法

商法第四百六十七條ニ「所持人カ一覽後定期払ノ為替手形ヲ呈
示シタル場合ニ於テ支払人カ其引取ヲ為サス又ハ引受ノ日附
ヲ為替手形ニ記載セサリシトキハ所持人ハ呈示期間内ニ拒絕
證書ヲ作ラシムルコトヲ要ス此場合ニ於テハ其拒絕證書作成
ノ日ヲ以テ呈示ノ日ト看做ス

所持人カ拒絕證書ヲ作ラシメサリシトキハ其前者ニ対スル手
形上ノ權利ヲ失フ

引受人カ引受ノ日附ヲ記載セサリシ場合ニ於テ所持人カ拒絕
證書ヲ作ラシメサリシトキハ呈示期間ノ末日ヲ以テ呈示ノ日
ト看做ス」

ト規定セリ理由ヲ附シテ此規定ノ趣意ヲ説明スヘシ

物權法第二部

一 普通ノ留置權ト質權者ニ特別ナル留置權トノ區別如何

二 先取特權ノ種類ヲ列記セヨ

三 滌除權ノ意義ヲ略説スヘシ

一 普通ノ留置權ト質權者ニ特別ナル留置權トノ區別如何

二 先取特權ノ種類ヲ列記セヨ

三 滌除權ノ意義ヲ略説スヘシ

刑法各論

- 一 内乱ノ予備ヲ為スト雖モ事未タ発覚セサル前ニ於テ官ニ自首シタル者ノ処分法（刑名刑期ハ之ヲ掲クルニ及ハス）如何（参照）刑法第二百二十五条第一項 内乱ノ予備ヲ為シタル者ハ第二百一一条ノ例ニ照シテ一等ヲ減ス
- 刑法第二百二十六条 内乱ノ予備ヲ為スト雖モ未タ其事ヲ行ハサル前ニ於テ官ニ自首シタル者ハ本刑ヲ免シ六月以上三年以下ノ監視ニ付ス
- 二 印影又ハ影蹟盗用ノ意義如何
- 三 誣告罪ニ於ケル法人ノ地位如何（参照）刑法第三百五十五条 不実ノ事ヲ以テ人ヲ誣告シタル者ハ云云

商行為

- 一 商行為ノ意義ヲ論スヘシ
 - 二 質入証券ノ性質ヲ論スヘシ
 - 三 東京ノ商人甲大阪ノ商人乙ヲ荷受人トシテ荷物ノ運送ヲ運送人丙ニ委託シ之ニ運送状ヲ交付セリ丙ハ大阪ノ運送人丁ヲ荷受人トシテ新橋駅ヨリ大阪駅迄ノ運送ヲ鉄道作業局ニ委託シ鉄道運輸規定ニ従ヒ運送状ヲ作製シテ交付シ又大阪停車場ヨリ乙ノ營業所迄ノ運送ヲ丁ニ委託セリ然ルニ荷物ハ丁ノ手ニ在ル間ニ窃取セラレタルヲ以テ甲ハ丙ニ損害ヲ賠償セシメタリ此場合ニ於テ丙ハ鉄道作業局ニ賠償ノ分担ヲ請求スルコトヲ得ルカ
- （参照）商法第三百三十九条 数人相次テ運送ヲ為ス場合ニ

於テハ各運送人ハ運送品ノ滅失、毀損又ハ延著ニ付キ連帯シテ損害賠償ノ責ニ任ス

民事訴訟法

- 一 被告ノ住所ヲ基礎トシテ普通裁判籍ヲ設ケタル理由如何
- 二 主参加ノ訴アリタル場合ニ於テ本訴ノ被告ノミカ認諾ヲ為シタルトキハ主参加人ニ利益ナル結果ヲ生スルモノナルヤ
- 三 当事者カ訴訟手續休止ノ合意ヲ為シタル後一年ヲ經過スルモ期日指定ノ申請ヲ為ササルトキハ如何ナル結果ヲ生スルヤ

刑事訴訟法

- 一 刑事訴訟ニ関スル検事ノ職務ヲ問フ
- 二 公訴権カ消滅スルト同時ニ私訴権ノ消滅スル場合アリヤ理由ヲ附シテ説明スヘシ

契約各論

- 一 民法ノ下シタル売買ノ定義ヲ批評スヘシ
- 二 売主ノ担保義務ニ付キ普通売買ト強制競売トノ間ニ存スル差違ヲ説明スヘシ
- 三 有償ノ委任ニ於テ受任者ハ委任者カ報酬ヲ提供スルマテ其受任事務ノ処理ニ因リテ受取リタル物ヲ委任者ニ引渡スコトヲ要セサルヤ否ヤ其理由如何
- 四 和解ノ性質ト効力トヲ説示スヘシ

第三年級

民事訴訟法

- 一 訴ノ変更トハ何ソヤ
- 二 反訴ト相殺ノ抗弁トノ區別如何

三 判決ノ確定力ヲ説明スヘシ

行政法

- 一 行政法ノ範圍ヲ論スヘシ
- 二 官吏ノ任命ハ公法上ノ契約ナル所以ヲ述フヘシ
- 三 行政裁判所ノ判決アリタル後原告タリシ私人ニ関シ其判決ノ基礎ト為リタル事実ノ証書ヲ偽造セリトノ理由ニ依リ司法裁判所ノ有罪判決確定セリ此判決ノ行政裁判所ノ判決ニ及ホス効果如何

破産法

支払猶予ニ関シ左ノ論題ヲ解説スヘシ

- 一 スル制度ヲ認メタル立法理由
- 二 其要件

海商法

- 一 船舶管理人ノ代理權ヲ論スヘシ
- 二 船長ノ積荷ヲ航海ノ用ニ供スルコトヲ得ルハ如何ナル場合ナルヤ此ノ場合ニ於ケル運送賃ハ如何ニ計算スルヤ

財政学

- 一 官吏ノ俸給ハ如何ナル標準ニ依リテ之ヲ定ム可キカ
- 二 手数料ノ觀念ヲ説明ス可シ

保険法

- 一 被保険利益ノ態様、客體及ヒ価額ノ何タルヤヲ簡單ニ説明シ且其例ヲ挙クヘシ
- 二 保険期間内ニ於ケル危険ノ變更又ハ増加ハ保険契約上ノ法律關係ニ影響ヲ及ホスモノナルヤ

三 甲者一万円ノ価額アル家屋ヲ所有シ之ニ付キ乙及ヒ丙ノ兩

火災保險会社ト火災保險契約ヲ取結ヘリ即チ乙会社トノ契約

ハ明治三十五年一月十五日ノ日附ニシテ保險価額一万円ニ對

シ保險金額六千円ナリ又丙会社トノ契約ハ明治三十五年一月

十日ニ取結ヒタルモノナレトモ日附ハ前者ト同シク一月十五

日トアリ而シテ保險価額一万円ニ對シ保險金額六千円ナルコ

ト亦前者ニ同シ

然ルニ其後該家屋ノ価額ハ低下シテ八千円ト為リタルニ明治

三十五年七月一日火災ノ為メ焼失シタリ但保險期間（契約期

間）ハ契約ノ取結ヨリ滿一箇年ナリ亦火災ノ原因ハ類焼ニシ

テ甲ハ消防其他損害ノ防止ヲ力メ且ツ焼失ノ後遲滞ナク其旨

ヲ兩保險会社ニ通知シタリ

以上ノ事實ニ基ツキ甲ハ乙及ヒ丙ノ兩会社ヨリ損害ノ填補ヲ

國際私法

- 一 甲国人甲、乙国ニ帰化セリ乙国ハ之ヲ乙国人トセルモ甲国ハ甲未タ甲国ノ国籍ヲ失ハストナセリ甲、其未成年ノ子ヲ其俛ニシテ独リ帰化セントス此未成年ノ子ハ何レノ国籍ヲ得ヘキヤ
- 二 隔地者間ノ契約ハ何レノ国ノ法律ニヨリ成立スルヤ

民事訴訟法（第六編以下）

- 一 強制執行ニ對スル異議ノ訴ハ如何ナル原因ノ存スルトキ之ヲ為シ得ヘキヤ
- 二 仮差押ト仮処分トノ差異ヲ示セ

以下は英語法学科に対し特に課するものなり

英語法学科

第一年級

コンモーロー

- (1) What is the difference between void and voidable acts ?
- (2) For what consequences of an act, shall a man be held responsible ?
- (3) State about the principals and accessories crimes.

第二年級

コンノン氏契約法

1. Give the definition of contract.

State the difference between contract in English law and contract in Japanese law.

2. What is consideration ?

Is it ^(necessary) necessary to the validity of every promise ?

3. Illustrate the following rule : —

The payment of a smaller sum in satisfaction of a larger is not a good discharge of a debt.

4. Enumerate the causes which prevent reality of consent and state the legal consequence of each.

5. What is the difference between misrepresentation and fraud ?

6. Explain the decision in Lumley v. Gye.

第三年級

国際公法

- (1) Under what if any circumstances can intervention be regarded as a legal right which can be included in the law of peace ?

- (2) State different degrees of power over territory.

- (3) ^(Distinguish 4) Bisingrish "Arbitration"

(A) from "Intervention"

(B) from "Mecration"

(not more than one question is take attempter)⁽⁷²⁾